

図書館長 とくるま座に になって話そう！
博士ちゃん集まれ！

第3回

8月24日

15:00~16:30

マンガ『ドラえもん』の魅力的な世界

藤子・F・不二雄先生のマンガ『ドラえもん』は、小学館の学習雑誌「よいこ」「幼稚園」「小学一年生」～「小学四年生」の1970年1月号から連載が始まりました。6誌で同時に連載が始まったため、6種類の第1話が存在します。それから55年あまりが過ぎた現在、藤子F先生の他界（1996年）を経てもなお高い人気を持続し、新たな読者を獲得しています。時代を超えて愛されるマンガ『ドラえもん』の魅力を、**東海地方在住のドラえもんマニア3人**が熱く語ります。



稲垣高広
(いながきたかひろ)氏

春日井市在住。2011年、NHKの藤子不二雄デビュー60周年記念番組「まんが道をゆけ！」に出演。16年、名古屋市図書館の講演会「ドラえもんから広がる読書の世界」登壇。ブログ「藤子不二雄ファンはここにいる」運営中。



田中純一
(たなか じゅんいち)氏

稲沢市在住。5歳の頃「ドラえもん」に出会ってから45年以上の藤子・F・不二雄ファン。1998年、テレビ朝日「炎のチャレンジャー」内「ドラえもん王になれたら100万円」の企画で100問全問正解し、ドラえもん王となる。



浜栗博久
(はまぐりぱっく)氏

静岡県出身。ファン歴17年の藤子先生ファン。小学生の頃父親に買ってもらった「ドラえもん9巻」をきっかけに藤子作品に魅了される。欲しいひみつ道具は「あらかじめアンテナ」。

対象：どなたでも。定員：20名 参加費：無料
申込：7月19日土曜日～カウンターあるいは電話。
申込時に、ドラえもんの道具で好きなものを1つ教えてください。



主催：あま市美和図書館 052-449-1070